

(売買代金・商品提供型売掛)

### 請求の趣旨【前記記載のとおり】

1 被告【ら】は、原告 \_\_\_\_\_ に対し、【連帯して】次の金額を支払え。

(1) 金 \_\_\_\_\_ 円

(2) (1)の金額【のうち金 \_\_\_\_\_ 円】に対する【\_\_ \_\_年\_\_月\_\_日  
本訴状送達の日翌日】から支払済みまで年 \_\_\_\_\_ パーセントの割合による金員

2 訴訟費用は被告【ら】の負担とする。

との判決【及び仮執行宣言】を求める。

### 請求の原因（紛争の要点）

1 原告 \_\_\_\_\_ は、被告 \_\_\_\_\_ と、\_\_ \_\_年\_\_月\_\_日、以下の内容で契約を締結し【以降、継続的に取引し】た。

(1) 契約内容【商品の売買 商品・情報等の提供  \_\_\_\_\_】  
具体的取引内容（商品・単価・個数等）

【 \_\_\_\_\_ 】

(2) 支払期日【\_\_ \_\_年\_\_月\_\_日 毎月\_\_日締め\_\_日払い 定めなし】

【 (3) 連帯保証人 被告 \_\_\_\_\_（\_\_ \_\_年\_\_月\_\_日付け保証を証する書面あり）】

2 原告 \_\_\_\_\_ は、被告 \_\_\_\_\_ に対し、\_\_ \_\_年\_\_月\_\_日【～\_\_ \_\_年\_\_月\_\_日  
\_\_日の間】に、上記1(1)の【商品  \_\_\_\_\_】を、合計 \_\_\_\_\_  
円で【売り渡した 提供した  \_\_\_\_\_】（詳細は別紙のとおり）。

3 上記2に関して、原告 \_\_\_\_\_ に支払われた代金は、【ない 以下のとおりである】。  
\_\_ \_\_年\_\_月\_\_日【～\_\_ \_\_年\_\_月\_\_日の間】に \_\_\_\_\_ 円

4 よって、原告 \_\_\_\_\_ は、被告【ら】に対し、【連帯して】 \_\_\_\_\_ 円  
【及び遅延損害金】の支払を求める。